

組合だより

【 第266号 平成28年8月 日本羊腸輸入組合 】

このたびの熊本地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

どの業界団体も必ず行っている業務にその業界に特化した統計作成があります。この組合だよりでも天然腸の通関統計と消毒受付統計を掲載していますし、組合ホームページには、ソーセージ生産量なども掲載しています。

今更の話ですが、天然ケーシングの日本全体の輸入量は通関統計（重量と金額）で把握できますが、業界一般単位のハンク数では数値が追えないことと羊腸・豚腸・牛腸の区別ができません。そこで、組合の消毒受付統計が参考になるのですが、大きな欠点は、消毒不要で輸入されているハンク数が把握できないことです。簡単に言えば、オーストラリアやニュージーランドなどの清浄国から直接輸入されるものがどの位か、全体の輸入量に占める割合はどの程度かということになります。

多くの業界団体は、会員企業から必要な数値の報告を求めており、対外発表は行わないまでも様々な業界活動に役立てています。ただ、企業活動に密接に関係することもあり、その取扱いは慎重に行われていますし、独禁法に抵触する疑いを持たれるような、例えば価格や販売量を共有するような統計は、むしろ収集しないように気を付けています。残念ながら当組合もあれば便利と思われる数値であっても、組合員各社からの報告を求めることはしていません。

事務局として前述の欠点を補えないことについては忸怩たるものがありますので、あくまで参考として、2015年度の天然腸輸入量全体に占める消毒不要輸入量に関して、以下の試算をしてみました。

前提1：輸入全体（把握できるのは通関統計であるため重量を基本とする）

前提2：成田・横浜税関以外で通関された天然腸は、消毒不要の貨物重量

前提3：成田で通関された天然腸で消毒依頼のあった貨物以外の貨物重量

結果＝（前提2＋前提3）／前提1＝6.6%となりますが、組合の皆さまの感覚として妥当な数値でしょうか？この試算の問題点は、輸入重量は貨物の梱包方法によって差が大きくなることと横浜での通関分に掛かる前提3の把握ができないことです。

1. 7月の主な組合活動報告

○7月12日 正副理事長会議

(一社)日本貿易会 河津専務理事(5月就任)を正副理事長が訪問し、当組合の概況説明を行いました。その後、今後の業務実施内容等について打ち合わせを行いました。

○7月13日 平成28年度第2回理事会

組合本部会議室において、理事6名・監事2名の全員が出席し、平成28年度の理事会審議事項、各委員会に関する方針、日中天然腸貿易合同会議準備状況等について、審議いたしました。

特に、各委員会活動に関しましては、今年度は「天然ケーシングの新衛生条件」への対応を最優先することとし、各委員会委員の皆さまに御協力いただき実施していた活動については、組合事務局が中心となって進めることとしました。現時点では、第54・55期の委員委嘱は行っていません。

○7月26日 成田検査所保税蔵置場監査実施報告

内部監査人である遠藤副理事長から、7月6日に実施した保税蔵置場の評価・監査の結果を東京税関成田航空貨物出張所 保税総括部門 統括監視官に対し報告しました。

【財務省通関統計】

平成28年6月の天然ケーシングの総輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量 292.7 t (前月比△11.0 t、△ 3.6% / 前年同月比△113.7 t、△28.0%)
- ・中国原産 167.3 t (" △14.0 t、△ 7.7% / " △67.8 t、△28.8%)
- ・豪州原産 62.8 t (" △13.2 t、△17.3% / " △46.6 t、△42.6%)
- ・NZ原産 61.1 t (" +20.2 t、+49.3% / " +10.1 t、+19.9%)

【組合受付統計】

平成28年7月の組合受付数量は、次のとおりです。

- ・受付数量 合計：800,492バックス
(羊腸：783,092バックス、豚腸：17,400バックス)
 - ・前月比+69.1千バックス(+9.4%) / 前年同月比△476.4千バックス(△37.3%)
- *詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所だより

【横浜検査所(八幡橋消毒所)の動向】

- ①7月1日、動物検疫所新規採用者7名が、当検査所を見学に訪れました。
- ②7月8日、大腸菌O-157の検査を実施し、全員陰性でした。
- ③7月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	35,600	204,080	239,680	0
豚腸	3,150	17,400	20,550	0
計	38,750	221,480	260,230	0
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:ハクス、牛腸:Bundle)

【新山下検査所の動向】

- ①青空に入道雲の湧き上がる季節となりました。
暑い陽射しに溶けそうな日々が続いておりますので、熱中症等にならぬよう体調管理、衛生管理に注意をし、職員一同業務に励んでおります。
- ②7月中旬に消化器系培養検査及び0157細菌検査を行い、結果は職員全員陰性でした。
- ③7月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種別	前月の繰越分	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	33,000	210,000	243,000	0
豚腸	1,200	12,000	13,200	0
計	34,200	222,000	256,200	0
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:ハクス・牛腸:Bundle)

【成田検査所の動向】

- ①7月の航空貨物の搬入数量は、46,510ハクスで、前月の約5倍でした。
- ②7月6日に保税内部監査を実施し、26日に東京税関成田航空貨物出張所に報告致しました。
- ③7月分の搬入数量及び消毒数量は、次表のとおりです。

種類	前月からの繰越	搬入数量	消毒数量	翌月への繰越	
航空	羊腸	0	46,510	36,510	10,000
	豚腸	0	0	0	0
	合計	0	46,510	36,510	10,000
船舶	羊腸	14,000	32,800	46,800	0
	豚腸	0	0	0	0
	合計	14,000	32,800	46,800	0
合計	羊腸	14,000	79,310	83,310	10,000
	豚腸	0	0	0	0
	合計	14,000	79,310	83,310	10,000

(単位:羊・豚腸:ハクス、牛腸:Bundle)

3. 今後の主な予定

- 8月15日(月)/16日(火) 夏季休暇
- 8月24日(水) 平成28年度第3回理事会 (組合会議室)
- 9月 6日(火)/ 7日(水) 日中天然腸貿易合同会議
- 10月26日(水) 平成28年度第4回理事会 (組合会議室)

以 上